

説明会開催結果

<件名> 大津市環境美化センター改築事業に係る環境影響評価方法書説明会
 <日時> 平成 25 年 7 月 31 日(水) 19:00 ~ 20:30
 <場所> 富士見公民館 大会議室
 <出席者> 説明会参加者 24名
 大津市環境部施設整備課 9名、環境美化センター 2名、
 富士見支所 1名
 パシフィックコンサルタンツ株式会社 3名

【 結果概要 】

要約書を配布し、方法書の内容(事業計画、項目・調査手法等)および意見書の提出方法等の説明を行った。説明後の質疑応答におけるやりとりは以下のとおり。

NO	質問・意見の概要	回答
(事業計画)		
1	大津クリーンセンターの改築の予定がないのはなぜか？真ん中の市街地を除いた配置にすべきでは。	昨年度に大津市全体のごみ処理施設の配置を再検討した結果、北部クリーンセンター、環境美化センターの2施設体制が適していると判断した。
2	事業計画地は、風致地区、市街化調整区域などの制限がある。どうやって規制をクリアするのか。	ごみ焼却施設は都市計画決定を受ければ市街化調整区域にも設置可能であり、事業計画地はクリーンセンター用地として都市計画決定されている。また、風致地区の規制である高さ15m内で計画している。
3	炉内の燃焼温度は何度か。	ダイオキシン発生のリスクを考慮し、800～900℃で焼却する。
4	環境への影響第一に考えれば、溶融炉にしたらどうか。	溶融炉は、焼却灰を更に溶かし固めて小石状にするもので、多くのエネルギーが必要である。また、発生する溶解スラグは建設資材に使われるが、現状では資源活用が進んでいない。それよりも発電を行うことで、地球環境へ貢献することを考えている。

NO	質問・意見の概要	回答
(項目・調査手法等)		
5	<p>大気は5地区での測定とのことだが、1地区あたり何箇所かで測定するのか。同じ地区内でも地形条件等で結果が異なるはず。</p> <p>一番近い若葉台で地形条件等を勘案して、複数地点での測定をするべきでは。</p> <p>福島放射能測定等を見ても、地形条件等によりホットスポットが出現しており、測定地点による数値の差は大きいものとする。</p>	<p>地図上で示した円内の各1箇所で測定を行う計画である。確かに、地形条件によっては数値が異なることは考えられるが、実際の地形条件や風向き等を加味して、どのような影響が出るかを予測することの方が重要である。現地を踏まえた予測を行うため、大気拡散実験等も行い、拡散状況については複数地点で調査する。</p> <p>予測については、安全側を見ながら、考え得る中で最も悪い条件のときにどうなるかも予測する。</p>
6	<p>「レックスガーデン大津石山」の前の道についてだが、国道1号から焼却施設に行く道はこじかない。急坂・急カーブになっており、登坂時等はかなりふかしながらの運転になるため、排ガスや騒音等が大きく、窓を空けられない。工事の際にはこのような局所的な状況についても配慮してもらいたい。</p>	<p>工事中の車両の影響については、予測結果を環境基準と照らして評価するとともに、アクセルの空ぶかしをしない等の指導を徹底し、環境保全に努めていきたい。</p>
(その他)		
7	<p>現在の状況として、粉じんが飛来し、富士見台一面が黒くなっている。三ツ池や兵田川、盛越川に5、6年前から黒いものが流れている。それについてはどう対処するのか。</p>	<p>以前に調査を行ったことがあるが、焼却施設からの原因ではなく、名神高速道路等道路からの影響が大きいと考えている。今回の現況調査において粉じんの調査を行い、周辺の状況も踏まえて施設からの影響を評価したい。</p>
8	<p>富士見台では、空気が悪くアレルギー等が心配。建替えにより富士見台以外の他の住宅地と同程度にはなるのか。</p>	<p>名神高速道路、国道1号もあり、影響ゼロは厳しいのは確かである。道路行政サイドでは、交通流(バイパス整備)や自動車の排ガス規制など、総合的な対応を行っている。</p>
9	<p>環境について改善がなされているとのことだが、逆に悪化していると感じている。国道1号の渋滞はひどくなる一方。上りは特にひどい。また、危険な状況。</p>	<p>工場施設も多い地域だが、大気環境については数字の上では改善されつつあり、常時監視局も廃止になった経緯もある。</p>
10	<p>温水プールはなくなるのか。</p>	<p>既存プールの解体に先立って、富士見学区内で作ることを計画している。</p>
11	<p>環境基準を数値で示されてもわからない。環境基準を下回っていても影響は0ではない。</p>	<p>環境基準は、人の健康や生活環境の保全のために望ましい状態として国が責任をもって定めた基準である。</p>

NO	質問・意見の概要	回答
	<p>いと思う。基準値以下でも例えば:濃度〇%で発癌リスク〇%などの基準は示せないのか。</p>	<p>り、環境基準を下回ることで、健康影響については安心していただけるものである。また、世界保健機構の基準等を参考に更新も行われている。</p> <p>さらに、環境基準を下回っているからよいということにおおらず、より影響を小さくするにはどうすればよいかも検討していく。</p>

最後に、意見については、環境保全の見地から、意見書で提出いただきたい旨、重ねて説明を行った。

なお、説明会后、2通の意見書が提出された。